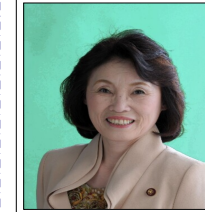


トヨ子&としやの 市政報告

2016年
2月
第7号

発行者：日本共産党大垣市議団
発行日：2016年2月1日
連絡先：大垣市室本町5-8
Tel 78-6865 Fax 73-8572



笹田トヨ子 文教厚生委
子育て支援日本一対策委員長
Eメール sanbal@sasada-toyoko.jp

中田としや 企画総務委
Eメール nakatatoshiya015@gmail.com



親しめる市庁舎に 市民の声もっと 懸念される予算膨張

市庁舎建設については、H24年とH27年に一般質問で取り上げましたが、「新庁舎建設基本設計中間報告」が出されたのを機会に、今までの経過と論点を整理してみました。

(庁舎建設に関する経過)

H19年 現庁舎耐震改修計画報告書

H22年 決算委員会「耐震・改築の
方向でとりあえず資金を積み
立てる」と報告

H23年 庁舎整備に充てる公共施設
整備基金10億2600万円積み
立て。

H24年 新庁舎建設推進本部設置
新庁舎建設市民アンケート
12月議会で新庁舎建設につ
いて質問。

H25年 市長選挙

H27年 3月議会で「新庁舎建設に
伴う財政運営について」質問。

H27年 12月、「新庁舎基本設計中
間報告」が出される。

耐震改修から新築への方針転換の 理由は？(H24年12月議会)

当初、現庁舎は約14億円の耐
震工事で震災時の防災拠点施設に
なりうるとされていましたが、い
つの間にか新庁舎建設に切り替わっ

ていました。「新庁舎建設に方針
転換した理由は？市民に新庁舎建
設の是非を問うべきではないか」
等質問しましたが、「耐震化工事
など14億円と多額な費用がかかる
ため改築が適当」という答弁。新
築では約100億円かかると言われて
おり、納得のいく答弁ではありま
せん。

新庁舎建設に伴う財政運営につ いて(H27年3月議会)

庁舎建設資金は合併特例債50億
円と建設基金50億円を充てるとし
て、23年度から積立を行ないH27年
8月現在公共施設整備基金41億円と
なっています。積立金の原資は臨
時財政対策債によるもので、結局
は建設資金の大部分が借金といえ

ます。

大垣市の市債現在高は平成26年
度1134億円（一般、特別、企業会
計）で過去最高です。そのため、
借金返済の公債費の額も年々増え
ています。以前、私は公債費につ
いて質問したとき、「45億円で維
持したい」といった答弁がありま
したが、今では50億円になろうと
しています。

27年3月議会の質問で「合併特
例債50億円を借りると公債費のピー
クはいつ、どれだけになるか？」
質問し、答弁は「H34年度がピーク
を迎え59億円程度になる」との見
込みを出しています。果たしてこ
れだけですむか疑問です。（グラ
フ参照）

合併特例債や臨時財政対策債が
地方交付税に算入される有利な借
金といわれますが、大垣市が不交

付団体になれば自前で返済しなけ
ればなりません。

子育て支援や垣老制度など福祉に しわ寄せはないか？

新庁舎完成の年はオリンピック
と同じ2020年（H32年）です。オリ
ンピックや震災復興で建築資材が
これからも高騰するであろうと予
想され、市庁舎建設にとっては最
も悪い時期です。超高齢化社会に
突入して社会保障関連費用も増え
ます。

団塊の世代が70歳になる平成29
年度に見直すとされている「垣老
制度」は存続できるのか？

また「子育て日本一」を掲げる
ホームページを見て大垣市に移り
住んできた人もいますが、その期
待に応えられる市政となるのか？

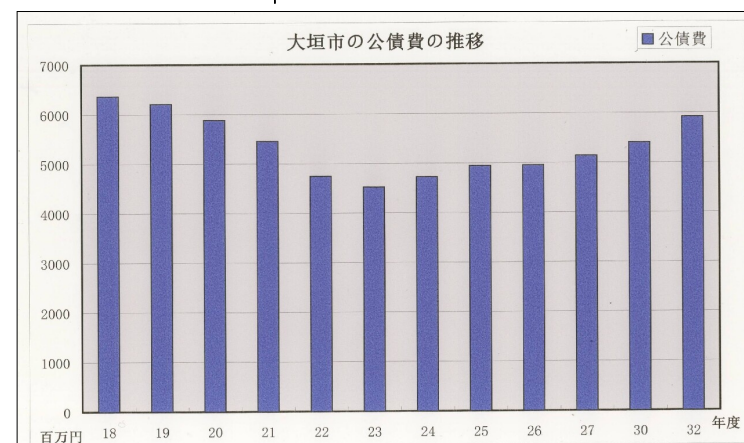
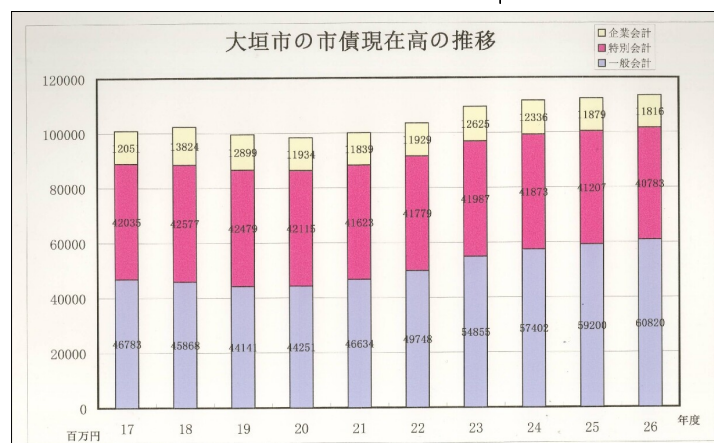
市税の使い方が問われていると
思います。

「基本設計中間報告」に対する意見出される。

「丸の内公園を潰して駐車場に
するのは反対」という声が寄せら
れています。長年かけて育った樹
木を切って緑地をなくすのは環境
面からみていかがなものか、防災・

防犯の面からも問題ありと。

庁舎建設はこれから50年100年
先の大垣市を見通して取り組んで
いく課題です。皆様のご意見を
お寄せください。



生活
相談

生活相談事例紹介

この1年間、共産党二人の市議で市民の様々な相談を受けてきました。圧倒的に多いのが生活困窮に加え医療・介護・障害などの問題が重なる生活相談でした。笹田・中田議員が関わった事例を紹介します。

笹田議員のケース

事例1)
家族から経済虐待を受けて

約40年間一緒に生活していた家族から追い出され、今は一人暮らしをしている86才の男性。唯一生きがいの釣りができる生活を続けたい。しかし、要介護1の状態ではヘルパーの介護サービスを受けているが、自分で食事を準備することができず体調が心配。

事例2)
シングルマザーの就活

父の家出で、母と子ども3人の生活が一変した。医療保険の切替え、児童扶養手当の手続き、学費免除申請、何よりも母のパート収入で

は生活が成り立たないため、母親は就職活動を行う。ハローワーク、社協の生活相談などにあたるが決まらなかった。子育て総合支援センターの就労相談（シングルマザー向けのハローワークからの出張相談）でようやく正規の仕事がみつかった。

事例3)
高齢者にも仕事の斡旋を

74才男性。離婚して家を出た。今は車の中で寝泊りをするホームレス状態。本人は少しでも働いて自立したいが高齢のため仕事がない。施設には入りたくない。「高齢者でも働ける仕事を市は斡旋して欲しい」と訴える。

は派遣会社のアパートに住んでいるとのこと。果たしてこの家族は不安なく生活できるでしょうか。医療費は18才まで無料だが、保育園・小中学校では何かとお金がかかります。父親の派遣の賃金だけで大丈夫でしょうか。

中田議員のケース

事例1)
「近所の道路舗装が荒れている。修繕できないか」

市「私道（わたくしどう）なので、補修できない」
大垣市は私道整備の助成制度があるわけではなく、かといって手放して市の道路としてもらうにも、補修不要で道路管理がなされていないと、寄付できない…市内の他の私道はどのような状況なのだろうか…。

事例2)
「救急車が曲がるとき、電柱が邪魔で何度も切り返さないと曲がれなかった。電柱を移設し、交差点の拡大はできないか」

市「技術的には可能かと。中電に要望を出して見てもらってほしい」

そうか…市道上の話とはいえ、道路課じゃなくて電柱持ち主の中電にか…管轄範囲難しい。

事例3
「交差点の水路の溝が荒れている。整備できないか」

市「市道と個人の土地との境界線が微妙なところ。細かく調査してみる」

境目の問題に。民間でやるとしたらどれくらい費用かかるものなのでしょう…調べねば。

ここまで、道路関係の相談を紹介しました。やはり日常的に通る

景色ですから、暮らしにくさを感じやすい部分だと思います。

事例4
「PTAの負担が重い。退会できないか」

市「PTAは任意組織、強制加入ではないので単位のPTAで相談してもらって」
多くの方が、「役員は一年だけだから」「みんな頑張ってきたんだから」と大変さを認めつつもそういうものだと思われ、子ども、学校、地域のための組織になるには…？任意団体にまで行政は関与せず、一議員としてどこまで対応できるかは難しいが、市民の悩みとあらば、なんとかできないだろうか…。

勉強勉強の毎日です。

今後もお気軽に、生活相談などお声掛け下さい。

戦争法廃止2000万人署名

署名用紙は下記にお届けを
〒503-0911 大垣市室本町5-8
日本共産党西濃地区委員会

トヨ子&としやの1月活動日誌

笹田トヨ子

2日 八幡神社新春街宣
4日 市役所仕事始め・党旗開き
11日 生活相談
12日 生活相談
13日 国賠同盟西濃支部女性のつどい
17日 養老鉄道の未来を作る会準備会
18日 興文連合自治会新年互例会
18日 西濃議員団会議
19日 生活相談・戦争法反対駅頭署名行動
22日 地域交通研究会
27日 興文婦人会クラブ発表会
28日 みどり病院発達相談
30日 男女共同参画フォーラム

中田としや

2日 八幡神社新春街宣
3日 東高野球部OB会
4日 仕事始め式
8日 林町現地相談
9日 「大垣で働こう」シンポジウム
10日 消防出初式
11日 成人式
14日 美和町現地調査
16日 飛騨市議会選挙応援
17日 民商新春のつどい
25日 議会だより編集委員会
28日 南地域訪問、近藤ゼミ
30日 外濠団地訪問、2分の3成人式

「子育て日本一」のHPを見て大垣市に引越す

「子育て日本一」のホームページを見て、他県から大垣市に引っ越してきた家族がいます。両親と子ども5人の家族で、父は仕事をやめて大垣市に来てから派遣会社の仕事をしています。家